

自己評価

対象年度:令和5年度(2023)

本園の教育及び保育の状況、またその他運営状況全般を総合的に評価し、次年度の教育及び保育に活かせるように記入する。

[評価基準] A:大変良い B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

自己評価の観点	評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解	
① 園の保育理念、保育方針、保育目標を理解し、かつ課題を共有している	A
2. 保育	
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A
② 年齢別目標、クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A
③ 評価、資料(諸記録)を集積している	A
④ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A
⑤ 気候や子どもの活動に合わせ、温度や湿度、換気、照明など配慮している	A
⑥ 季節の草花等を飾るなど、保育のなかで子どもが季節感を感じるように配慮している	A
⑦ 子どもの意欲を高めるようなあそびの準備や配慮ができている	A
⑧ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A
⑨ 保育についての話し合いをしている	A
⑩ 保育教諭自身が楽しんで保育している	A
⑪ 保育教諭がそれぞれの役割を把握し、適切な動きができている	A
3. 健康管理	
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている	A
② 玩具、遊具等を常に衛生的に保持している	A
③ 乳幼児突然死症候群(SIDS)や感染症等の予防、対策、マニュアルが用意されている	A
4. 行事	
① 行事の種類や実施回数は適切である	A
② 行事のねらいを計画や実施に十分活かしている	A
5. 食育	
① 食育をとおして子どもが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝承するよう工夫している	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A
6. 運営	
① 園長や副園長、主任、職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B
③ 打合せ回数、時間、内容が適切である	B
7. 保健・安全指導	
① 年齢別、クラス運営に活かせるような具体的保健対策を講じている	A
② 避難訓練、交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している	A
③ 事故や災害に適応できるマニュアルを、すぐに参照できるようにしている	B
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えることを意識している	A
⑤ 室内の衛生、クラス周りの清掃を心がけ、気持ちの良い環境に心がけている	A

8. 研修・研究	
① 実践研究に取り組み、日々の保育に活かし、子どもの育ちに反映させている	B
② 園内、園外研修への参加態勢の充実を図っている	A
③ 研修報告を園内で実施している	A
9. 情報	
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理、保管している	A
② 園内で知りえた事柄について守秘義務を徹底している	A
③ 各名簿は適切な方法で作成、処理している	A
10. 設備	
① 施設内外、設備の安全点検を計画的に行っている	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	A
11. 保護者支援	
① 子どもの送迎時に、子どもの様子を伝え合うようにしている	A
② 個別面談を行っている	A
③ 入園説明会では、保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	B
④ 保護者参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A
12. 開かれた園づくり	
① 園庭や保育室等を地域の子育て親子等に開放している	A
② 職員による育児にかかる「育児相談」が充実している	A
③ 行政機関、医療機関等と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入体制について、その意義や方針を全職員が理解している	B
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A
13. 情報発信	
① 園だよりやホームページ等で情報発信に努めている	A
② 行事や子育て支援等の情報を地域や小学校に周知している	A
14. 保幼小連携	
① 小学校と園児の交流を積極的に行っている	A
② 就学先小学校と年長児(卒園児)の情報交換(引継ぎ)をしている	B

今後の改善・改良点

- ・書類(各種マニュアル)の見直しを実施
- ・書類の保管場所を明確にし、全職員がすぐに情報を得られるようにする

引き続き意識を高めたい点

- ・保育の質を高める
- ・園児の手本となるような立ち居振る舞い
- ・幼少期に、園児一人ひとりが生き抜く力をつけられるよう様々な経験を提供する